

イモビバイパスアダプター (IBA-04)

本品は、イモビライザー（盗難防止装置）搭載車両へ、ミツバエンジンスターターを取り付ける際に必要となります。本品が必要となる車種については必ず「EGSシリーズ適応車種一覧表」で確認してください。

このたびは、ミツバ「イモビバイパスアダプター (IBA-04)」をお買い上げいただきまして、ありがとうございます。この取付・取扱説明書は、本品の正しい使いかたや取り付けかた、使用上の注意について記載しております。取付・取扱説明書を最後まで必ずお読みいただき、正しく本品を取り付け、ご使用ください。また、取付・取扱説明書が必要になったとき、すぐに利用できるように大切に保管してください。

お取り付け等、技術的なお問い合わせ窓口

株式会社ミツバサンコーワ技術サービス
〒376-0102 群馬県みどり市大間々町桐原3546-1
☎0277-72-4588

1.安全上の注意事項

記号と意味は次のようになっております。

- 警告** 取り扱いを誤った場合、死亡または重傷を負う可能性が想定されることを意味します。また、法律に違反することを意味します。
 - 注意** 取り扱いを誤った場合、傷害を負う危険性が想定されることを意味します。また、物的損害が発生する恐れがあることを意味します。
- ここには、安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。
- 警告** ● 取り付けには専門知識が必要ですので、お買い上げの販売店または専門業者での取り付けをお奨めします。不確実な取り付けは本品や車両の故障及び事故の原因となります。
 - 本品の取り付けは、本書の「取付・取扱説明書」にしたがって行ってください。正しい手順が守られなかった場合、本品や車両の故障及び事故の原因となります。
 - 注意** ● 本品は、ミツバエンジンスターター専用アダプターです。他の目的には使用しないでください。火災や故障の原因となります。
 - 本品の分解・塗装・改造は行わないでください。故障の原因となります。

2.取り付け前の確認事項

● 本品の取り付けには、イモビライザー解除可能なスペアキーが1個必要となりますので、あらかじめご確認ください。スペアキーのお求めは、お近くのカーディーラーへご相談ください。
※ お求めの際に、車検証及びお手持ちのスペアキーの提示を求められる場合があります。

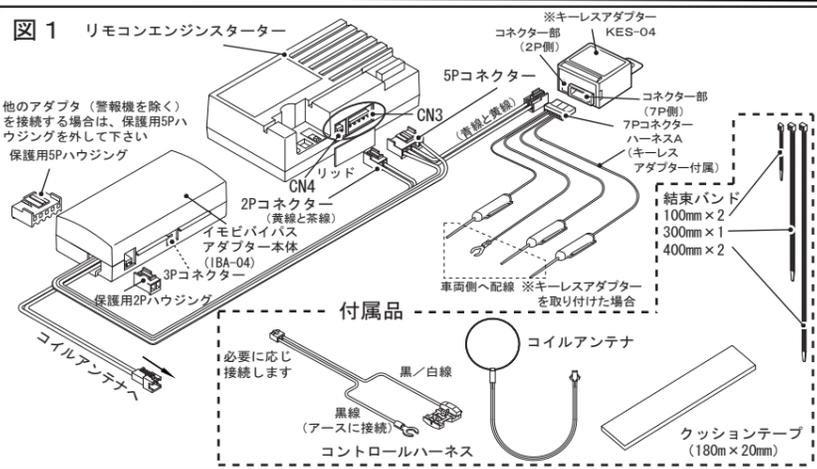
- 警告** ● 本品の本体は、運転の妨げになる場所やエアバッグの動作を妨げる場所には取り付けしないでください。事故の原因となります。
- 配線類が可動部やカバー等に挟み込まれないようにしてください。断線やショートし、本品や車の故障及び火災の原因となります。
- ハーネス類はステアリングシャフトやペダル類等の可動部付近に配線しないでください。運転操作の妨げになり、事故の原因となります。
- 注意** ● 純正キーレス機能付きのマスターキーをスペアキーの代わりに使用しないでください。キーに内蔵された電池の液漏れ等により、マスターキーや本品の故障の原因となります。
- イモビライザー以外の盗難防止装置や警報機を装備した車両へ取り付けられた場合には、それらを解除（またはOFF）した状態でエンジンスターターをご使用ください。誤動作の原因となります。
- 本品の分解や改造は絶対に行わないでください。本品や車両の故障及び事故の原因となります。

- 本品を取り付けた後に、万が一盗難に遭われても、当社では一切保証致しません。あらかじめご了承ください。
- 本品を取り付けた場合、エンジンスターターでエンジン駆動中のみイモビライザー機能を解除します。車両保険によっては、盗難割引等の契約に支障をきたす場合もありますので、ご契約された保険会社へ必ず確認してください。
- ミツバエンジンスターター「EGS-M1」「EGS-S1」「EGS-G1」やエンジンスターター付き盗難警報機（タイプE/タイプA）への取り付けはできません。
- 本品を取り付けた場合、当社製別売の盗難警報機または複数のアダプターを取り付ける際は、Gシステム分岐ボックスが必要です。

3.使用工具

ドライバー・プライヤー・ニッパー・カッター・ヤスリ・ペンチ・ビニールテープ等

4.取付方法



- (1) エンジンスターター本体のコネクタ部 (CN3, CN4) についているリッドを取り外し、図1を参考にエンジンスターターとイモビバイパスアダプターを接続します。(リッドは両面接着テープで貼られています) CN3へ5Pコネクタを接続し、CN4へ2Pコネクタ (黄線、茶線) を接続してください。さらにキーレスアダプターを接続される場合は (2) へお進みください。キーレスアダプターを接続しない場合、青線と黄線の2Pコネクタは接続不要です。その場合は (3) イモビバイパスアダプターの接続へ進んでください。

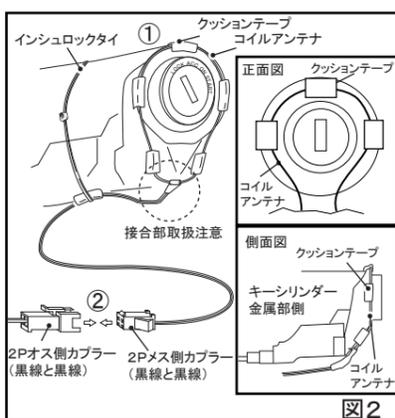
- 注意** ● エンジンスターター本体のリッドを外す際は、必ずパワースイッチを切り、エンジンスターター用中継ケーブルを取り外してからリッドを外してください。そのまま作業するとショートし、本品の故障及び火災の原因となります。
- リッドの取り外しは、精密ドライバー等で端からはがすように行ってください。その際にケガをしないように十分注意してください。
- 接続しないコネクタ部には、ビニールテープ等で絶縁処理してください。絶縁処理を行わないと、車両の金属部分と接触し、本品の故障及び火災の原因となります。

(2) キーレスアダプターの接続

図1を参考にエンジンスターターとキーレスアダプターを接続します。
※ このとき、キーレスアダプター付属のハーネスBは使用しません。
※ キーレスアダプターと車両との接続は、キーレスアダプターの取扱説明書をご覧ください。

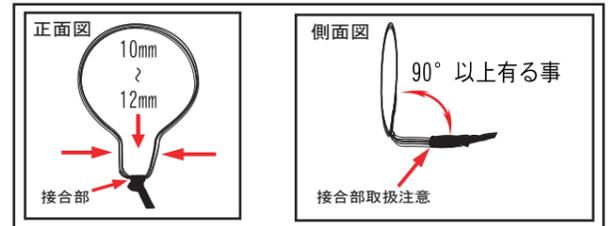
(3) イモビバイパスアダプターの接続

- ① 車両のキーシリンダー周辺カバー等を外し、図2にしたがい、キーシリンダーのループアンテナ部にコイルアンテナをフォーミングして取り付け、コイルアンテナセットのクッションテープ・インシュロックタイで固定します。
※クッションテープは、適当にカットして使用してください。
※貼り付け部の油分を取り除いてからご使用ください。
- ② コイルアンテナの2Pメス側カブラーとアダプター本体 (IBA-04) の2Pオス側カブラー (黒線と黒線) を接続します。



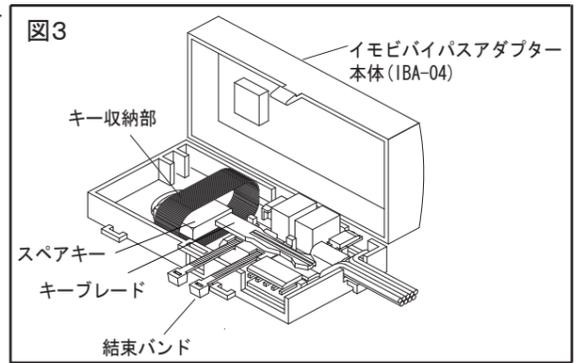
- 注意** ● コイルアンテナをフォーミングする際、接合部を曲げたり、過大な力を与えたりしないでください。また、コイル部を著しく傷付けたら、カットしたりしないでください。本品が損傷・故障します。
- コイルアンテナの取り付け位置は、キーシリンダーの金属部側にかからないように設置し、しっかりと固定してください。金属部にかかったり、位置がずれるまたは、外れたりすると、正常に動作しなくなります。

- ① コイルアンテナが長くキーシリンダーのループアンテナ部に収まりが悪い場合は、下図のようにコイルアンテナを変形させてください。



- (4) 図3のようにキー収納部へスペアキーを挿入します。挿入後、結束バンド (100mmサイズ) でキーブレードを仮固定します。

※キーがキー収納部に収まらない場合は、(6)の動作確認後にケース内に収まるようにキーブレードをカットしてください。



- ① 動作確認用の仮組み付けです。ケースカバーは、まだ閉めないでください。

- 注意** キー収納部は濡らしたり、ゴミ等が付着しないよう取り扱いには十分注意してください。濡らしたり、ゴミ等が付着すると本品や車両の故障の原因となります。

- (5) エンジンスターターを車両に取り付けて「オートマチック車の登録」作業まで行います。

- ① このとき、必ず運転席ドアスイッチ配線も行ってください。

詳しくはエンジンスターターの取付・取扱説明書をよく読んで作業してください。

- 注意** 運転席ドアスイッチ配線を必ず行い、エンジンスターターでエンジンをかけているときに、ドアを開けるとエンジンが停止するようにしてください。この配線を行わないと、車両側イモビライザー機能に支障をきたし、盗難や事故の原因となります。

- (6) エンジンスターターが正しく動作することを確認します。
必ず周囲の安全を確認し、ドアを閉めた状態で動作を確認してください。
エンジンスターターでエンジン始動後、ドアを開けた時に、エンジンが停止することを確認してください。
※ スターターモーターは駆動するが、エンジンが始動しない場合には、キー収納部に設置したスペアキーを少しずつ移動してリモコンによるエンジン始動を行い、安定してエンジンが始動する位置を決め、ケース内にマーキングしてください。

- ① このときのキーの位置が、キーを最終的に固定する位置となります。

※ キーレスアダプターを接続した場合は、リモコンのACCスイッチ操作で、ドアロックのロックとアンロックができることも確認してください。
※ ACCスイッチ操作及び、エンジンスターター動作の詳細確認方法については、エンジンスターターの取付・取扱説明書をご覧ください。

- (7) キー収納部からスペアキーを取り出し、キーブレード部 (キーシリンダーに差し込む部分) に刻まれた溝の一部をヤスリで削るなど、キーとして使用できなくなるようにしてください。
※ キーブレード溝の一部加工することで、本アダプター内蔵のスペアキーを悪用した盗難や思わぬ事故を未然に防止できます。

- 注意** スペアキーのブレード溝加工を行う場合は、キーグリップ部 (樹脂で覆われた部分) を万力等で固定したり、著しい衝撃等を与えないでください。内蔵されているイモビライザーICが損傷し、イモビライザーを解除できなくなる恐れがあります。

- (8) 結束バンドを使用してキーをしっかりと固定します。固定後、イモビバイパスアダプターケースをしっかりと締めます。

- (9) エンジンスターターとイモビバイパスアダプターを設置します。
※ エンジンスターターの設置と配線のまとめかたは、エンジンスターターの取付・取扱説明書をご覧ください。
アダプター本体 (IBA-04) は、付属のインシュロックタイ等を使用して、ダッシュボード内等の見えない場所へ設置してください。
※ キーレスアダプター取り付け際は、キーレスアダプターの取扱説明書をご覧ください。

- 注意** ● イモビバイパスアダプター本体及び配線類は、オーディオや無線機及びエンジンスターター本体 (アンテナ UNIT含む) 等からできるだけ離れた場所に設置してください。これらの近くに設置すると、イモビライザーが正常動作しない恐れがあります。
- イモビバイパスアダプター本体部及び配線類は、高温になる場所や被水しやすいような場所 (ヒーター吹き出し口、フロアマット下、足もと等) には設置しないでください。本品の故障の原因となります。

- (10) 配線を整理します。
これまでに配線したハーネス類を付属の結束バンドや市販のビニールテープ等で確実に固定してください。また、外したカバー等を元に戻してください。

- 警告** ● 配線類が可動部やカバー等に挟み込まれないようにしてください。断線やショートし、本品や車の故障及び火災の原因となります。
- ハーネス類は、ステアリングシャフトやペダル類等の可動部付近に配線しないでください。運転操作の妨げになり、事故の原因となります。

以上で終了です。

5.使用上の注意事項

- 注意** ● 本品を「EGS-W2及びEGS-D2」へ取り付け付けた状態で、下記いずれかの作業を行った場合、一時的にエンジンスターターのリモコン操作ができなくなります。異常ではありません。
 - ・「オートマチック車の登録」作業後40秒間
 - ・「パワースイッチのOFF→ON」操作後40秒間
 - ・エンジンスタータースリープ復帰後40秒間
 - ・エンジンスターター本体部CN3またはCN4コネクタ抜き差し後40秒間
- 上記の間にリモコン操作をしても、リモコンのアンサー表示は【音「プププッ」、LED橙色4回点滅】となり、操作を受け付けません。必ず40秒経過してから操作をしてください。また、この40秒間中に、CN3またはCN4のコネクタを抜き差ししないでください。40秒経過後さらに40秒間リモコン操作ができなくなります。